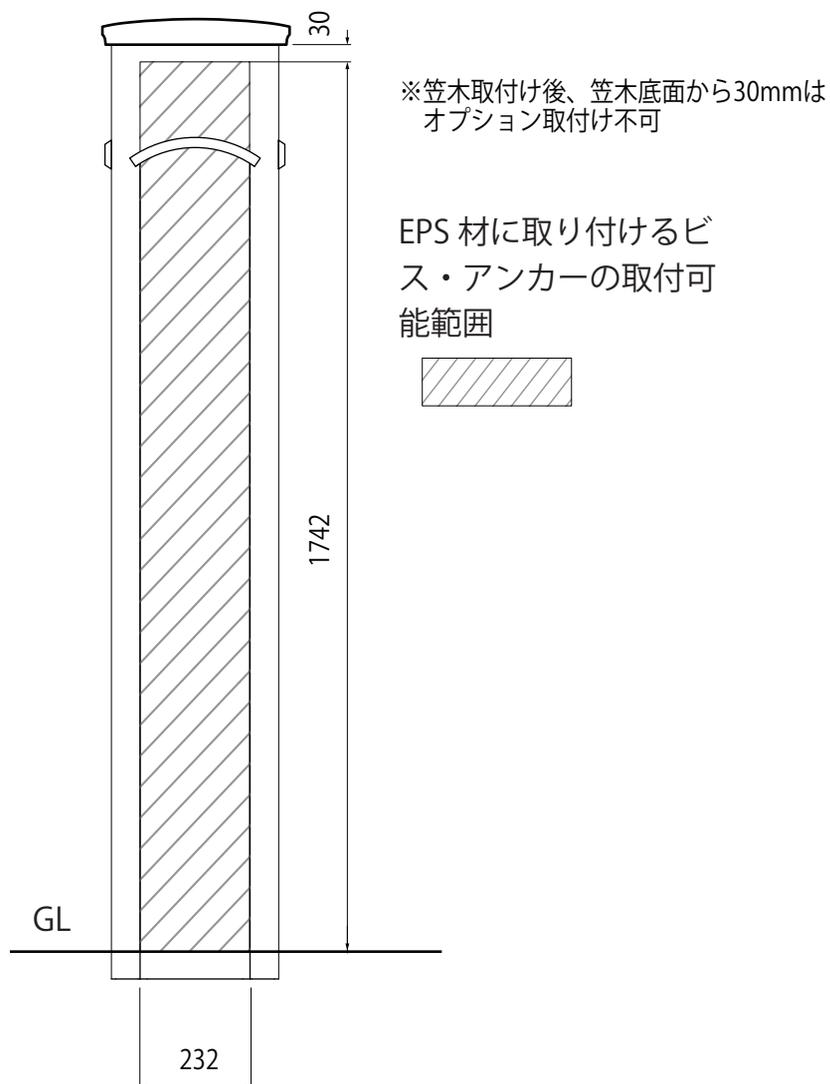


## ◆ オプションの取付

オプション取付位置図 (単位: mm)



取付可能オプション一覧

| ページ | オプション名称   |
|-----|---|
| 7   | ウォールウォッシャー (100V、12V)   |
| 7   | インターホン (市販)   |
| 8   | インターホンカバー (A10・A11/C13・C14)   |
| 8   | インターホンカバー (ウッドタイプ A/R 外付)   |
| 9   | 表札<br>※下記の表札は取付不可です。<br>C-01<br>C-07<br>A-01<br>A-02<br>Tタイプ表札<br>A-12<br>A-05<br>両端の足のピッチが230mm以上になる表札 |
| 10  | 壁掛ポスト   |
| 11  | サイドフェンス   |
| 12  | ウォールシェルフ 1S + シェルフホルダー  |
|     | プランターバスケット  |

※プランターバスケットの取付け方についてはプランターバスケット A 取付説明書をご確認ください。

## ウォールウォッシャー 100V / 12V

| セット部材の種類              | 個数 |
|-----------------------|----|
| カールプラグ取付セット A         | 1  |
| 別途ご準備いただく物            | 個数 |
| 2液性エポキシ接着剤 (5~30分硬化型) | -  |

2液性エポキシ接着剤は、右図のようなガンタイプ等を使用してください。

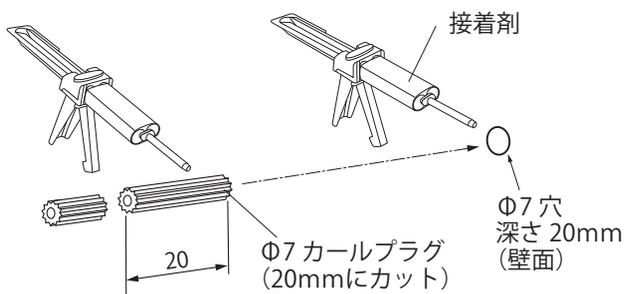


**溶剤系の接着剤は内部の発泡が溶けるため、絶対に使用しないでください。**

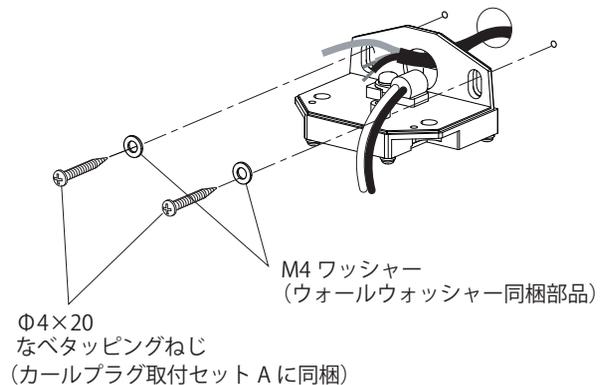
※下図以外の詳しい取付項目につきましては、ウォールウォッシャーに同梱の取付説明書内の該当項目をご参照ください。

※必ず2液性のエポキシ接着剤をご使用いただいたうえで十分に乾燥させてください。それ以外の接着剤を使用したり、乾燥が不十分なまま取付を行うとカールプラグが共回りする恐れがあります。

- [1] 取付位置に穴をあけて接着剤を充填します。カールプラグを20mmに切断し、その外周にも接着剤を塗り、穴に押し込みます。



- [2] [1]の接着剤が十分に硬化した後にウォールウォッシャーを取付けます。

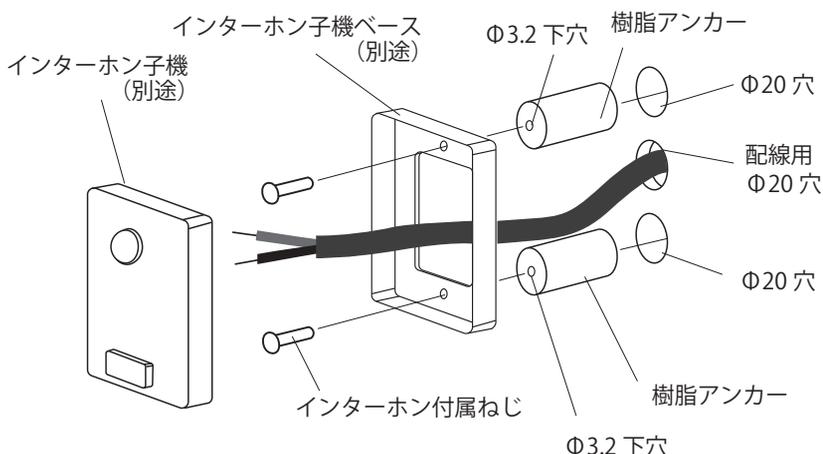


## インターホン (市販)

| セット部材の種類    | 個数 |
|-------------|----|
| 樹脂アンカーセット A | 1  |

| 別途ご準備いただく物  | 個数 |
|---|----|
| インターホン子機ベース厚み+30mm以上のステンレス製タッピングねじ<br>(インターホン付属ねじが上記に該当しない場合のみ) | 2  |

※組立方法については、お手持ちのインターホンの取付説明書をご参照ください。



## インターホンカバー (A10・A11/C13・C14)

| セット部材の種類              | 個数 |
|-----------------------|----|
| パイプセット A              | 1  |
| 別途ご準備いただく物            | 個数 |
| 2液性エポキシ接着剤 (5~30分硬化型) | -  |

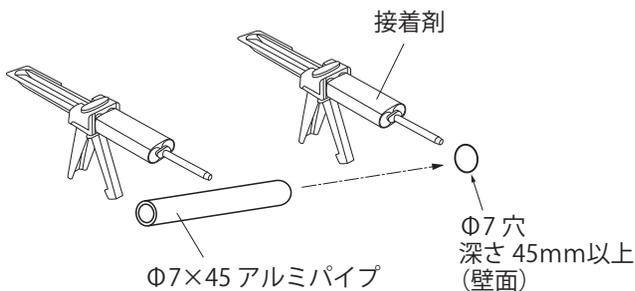
2液性エポキシ接着剤は、右図のようなガンタイプ等を使用してください。



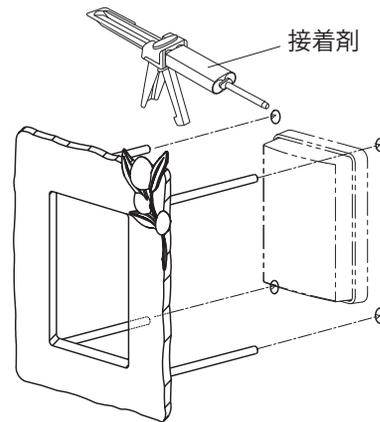
**溶剤系の接着剤は内部の発泡が溶けるため、絶対に使用しないでください。**

※下図以外の詳しい取付工程につきましては、インターホンカバーに同梱の取付説明書内の該当項目をご参照ください。

[1] 取付位置に穴をあけて接着剤を充填します。アルミパイプの外周にも接着剤を塗り、穴に押し込みます。



[2] アルミパイプの中に接着剤を充填し、インターホンカバーの足を挿入して取り付けます。



## インターホンカバー (ウッドタイプ A/R 外付)

| セット部材の種類                  | 個数 |
|---------------------------|----|
| 樹脂アンカーセット A               | 1  |
| 別途ご準備いただく物                | 個数 |
| Φ4×32 なベタタッピングねじ (ステンレス製) | 2  |
| 2液性エポキシ接着剤 (5~30分硬化型)     | -  |

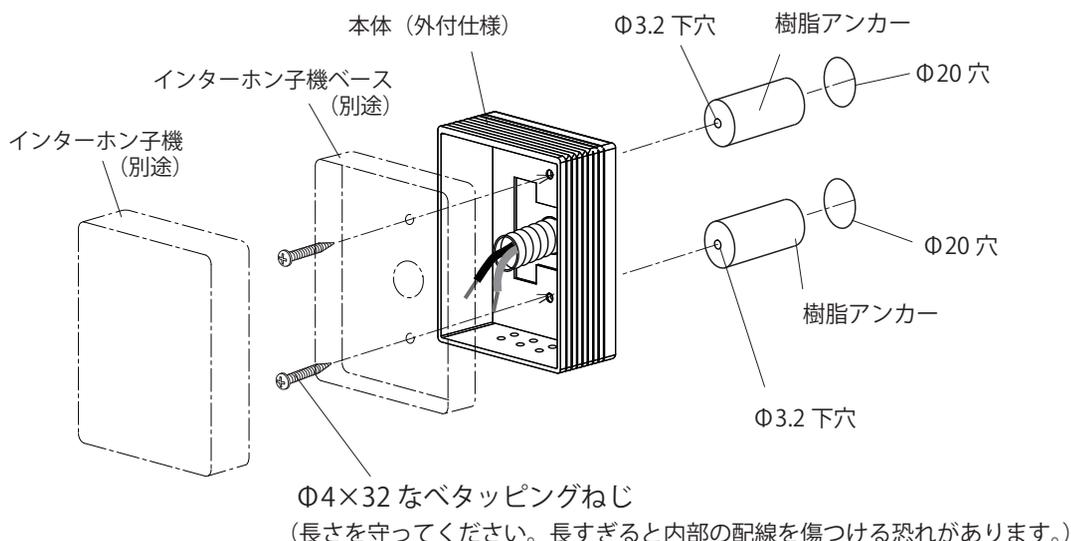
2液性エポキシ接着剤は、右図のようなガンタイプ等を使用してください。



**溶剤系の接着剤は内部の発泡が溶けるため、絶対に使用しないでください。**

※同梱のカーンプラグは使用しません。ご注意ください。

※下図以外の詳しい取付工程につきましては、ウッドタイプA/Rに同梱の取付説明書をご参照ください。



# 表札

|                       |    |
|-----------------------|----|
| セット部材の種類              | 個数 |
| パイプセット A              | 1  |
| 別途ご準備いただく物            | 個数 |
| 2液性エポキシ接着剤 (5~30分硬化型) | -  |

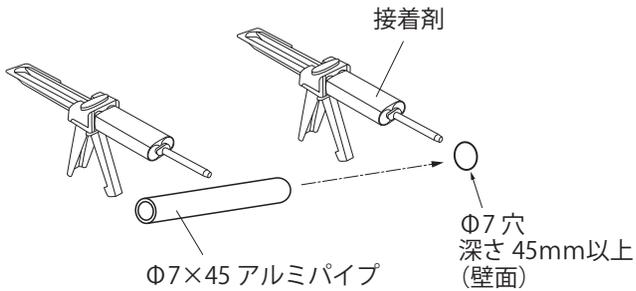
2液性エポキシ接着剤は、右図のようなガンタイプ等を使用してください。



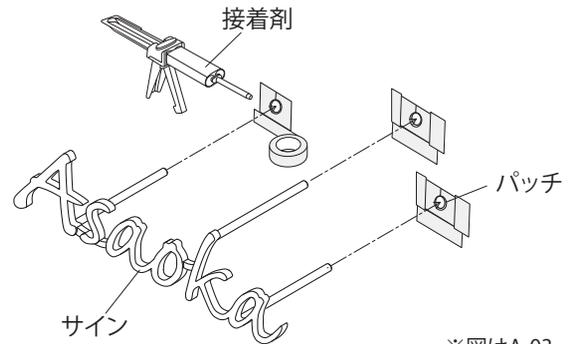
**溶剤系の接着剤は内部の発泡が溶けるため、絶対に使用しないでください。**

※下図以降の詳しい取付工程につきましては、各種表札に同梱の取付説明書内の該当項目をご参照ください。

[1] 取付位置に穴をあけて接着剤を充填します。アルミパイプの外周にも接着剤を塗り、穴に押し込みます。



[2] アルミパイプの中に接着剤を充填し、表札の足を挿入して取り付けます。



※下記の表札は取付けられません。

|                         |
|-------------------------|
| C-01 C-07               |
| A-01 A-02 A-05 A-12     |
| Tタイプの表札                 |
| 両端の足のピッチが<br>230mm以上の表札 |

# 壁掛ポスト

| セット部材の種類              | 個数 |
|-----------------------|----|
| 樹脂アンカーセット A           | 2  |
| 別途ご準備いただく物            | 個数 |
| 2液性エポキシ接着剤 (5~30分硬化型) | -  |
| メールボックス取付金具セット D      | 1  |

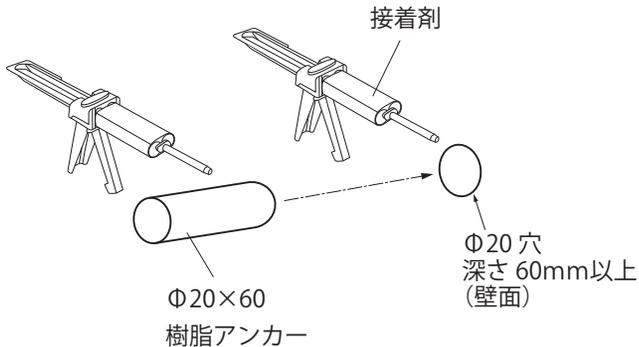
2液性エポキシ接着剤は、右図のようなガンタイプ等を使用してください。



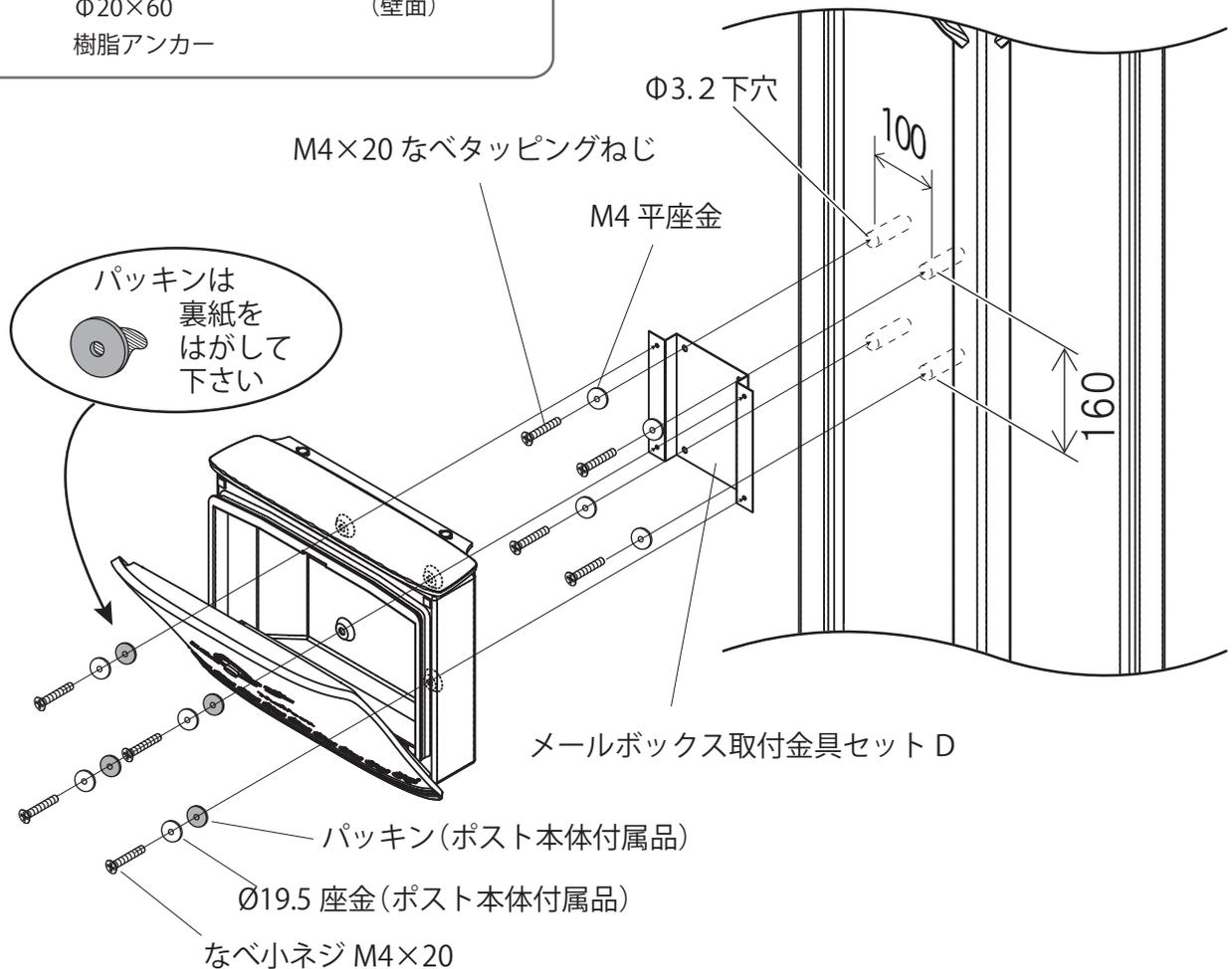
**溶剤系の接着剤は内部の発泡が溶けるため、絶対に使用しないでください。**

※下図以外の詳しい取付工程につきましては、壁掛ポストに同梱の取付説明書内の該当項目をご参照ください。

- [1] メールボックス取付金具セット D の取付位置に穴をあけて接着剤を充填します。樹脂アンカーの外周にも接着剤を塗り、穴に押し込みます。



- [2] [1] の接着剤が十分に硬化した後に、樹脂アンカーに Φ3.2 の下穴をあけ、下図のようにメールボックス取付金具セット D を使用して取付けてください。



※必ず2液性のエポキシ接着剤をご使用いただいたうえで十分に乾燥させてください。それ以外の接着剤を使用したり、乾燥が不十分なまま取付を行うと樹脂アンカーが共回りする恐れがあります。

## サイドフェンス

| 別途ご準備いただく物            | 個数 |
|-----------------------|----|
| Φ8×35 カールプラグ          | 2  |
| 2液性エポキシ接着剤 (5~30分硬化型) | -  |

2液性エポキシ接着剤は、右図のようなガンタイプ等を使用してください。

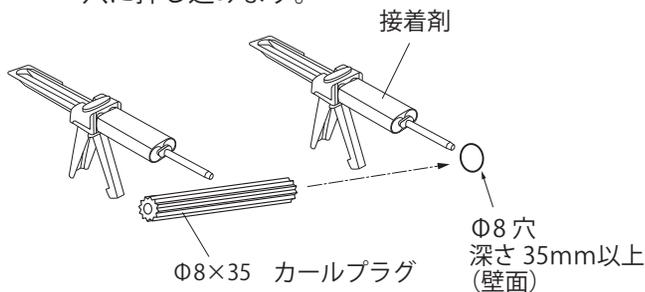


**溶剤系の接着剤は内部の発泡が溶けるため、絶対に使用しないでください。**

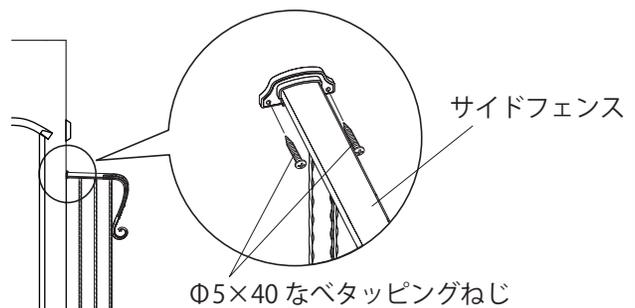
※下図以外の詳しい取付工程につきましては、サイドフェンスに同梱の取付説明書内の該当項目をご参照ください。

※サイドフェンスの足は、取付説明書に従って確実に基礎で固定してください。基礎固定が不十分だとフェンスがぐらついたり倒れる場合があります。

[1] 取付位置に穴をあけて接着剤を充填します。カールプラグの外周にも接着剤を塗り、穴に押し込みます。



[2] [1]の接着剤が十分に硬化した後にサイドフェンスを取り付けます。



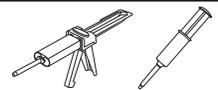
※必ず2液性のエポキシ接着剤をご使用いただいたうえで十分に乾燥させてください。それ以外の接着剤を使用したり、乾燥が不十分なまま取付を行うとカールプラグが共回りする恐れがあります。

# ガーデンアイテム (ウォールシェルフ 1S+シェルフホルダー)

| セット部材の種類    | 個数 |
|-------------|----|
| 樹脂アンカーセット A | 2  |

| 別途ご準備いただく物            | 個数 |
|-----------------------|----|
| 2液性エポキシ接着剤 (5~30分硬化型) | -  |

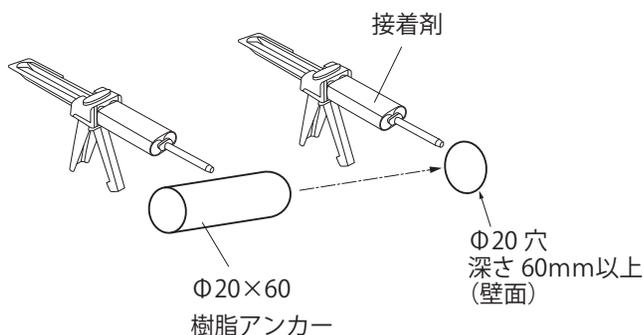
2液性エポキシ接着剤は、右図のようなガンタイプ等を使用してください。



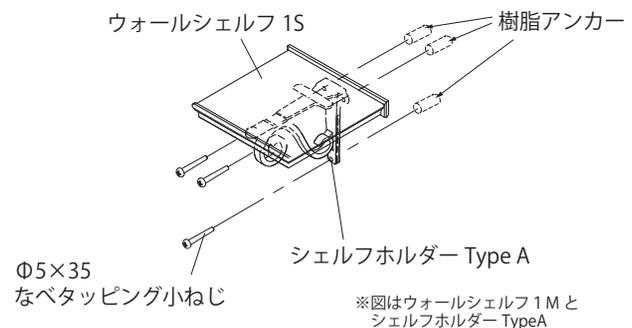
**溶剤系の接着剤は内部の発泡が溶けるため、絶対に使用しないでください。**

※下図以外の詳しい取付工程につきましては、シェルフホルダーに同梱の取付説明書内の該当項目をご参照ください。

- [1] 取付位置に穴をあけて接着剤を充填します。樹脂アンカーの外周にも接着剤を塗り、穴に押し込みます。



- [2] [1] の接着剤が十分に硬化した後、取付けた樹脂アンカーにΦ4.3の下穴をあけて、Φ5タッピングねじでウォールシェルフを取り付けます。



※必ず2液性のエポキシ接着剤をご使用いただいたうえで十分に乾燥させてください。それ以外の接着剤を使用したり、乾燥が不十分なまま取付を行うと樹脂アンカーが共回りする恐れがあります。

## 工事店様へ

- ◆必ず、本書の記載内容に従い施工を行ってください。
- ◆改造、変更はしないでください。
- ◆施工終了後、製品が確実に固定されていることをご確認ください。

〒601-8317 京都市南区吉祥院新田式ノ段町45  
TEL 075-681-2891 FAX 075-662-1190  
株式会社 傳來工房

DPR-IM3  
2021.12A

